電子デバイス　第７回　課題

これまでに考えた電界、空乏層幅の関係式から、電圧を変化させたときのそれぞれの変化がこれまで学んだ内容に一致するのが面白いと思った。逆方向電圧では、キャリアがない空乏層が広くなりそれと同時に電界も大きくなるという事が、電流が流れない要因になっているのがグラフから分かりやすかった。逆方向の降伏電圧を考える際も導出した式よりドーピング濃度に依存することが分かり、特にドーピング濃度が低い方に影響を受けるという点は自分の思っていた感覚に近かった。